

平成27年度笠岡市・一部事務組合の温室効果ガス排出量について

笠岡市及び一部事務組合は、地球温暖化対策の推進に関する法律に基づき、事務及び事業に関して排出される温室効果ガスの削減計画である「第3次笠岡市・一部事務組合地球温暖化対策実行計画(事務事業編)」を策定しています。このたび、本計画に基づき平成27年度の温室効果ガス排出量をとりまとめましたので公表します。

①温室効果ガス排出量(市・組合別)

市・組合名	温室効果ガス排出量(t-CO ₂)		削減率(%)
	平成26年度	平成27年度	
笠岡市	9,705	9,499	2.1%
西部環境整備施設組合	13,139	10,809	17.7%
西南水道企業団	2,716	2,613	3.8%
西部衛生施設組合	2,294	2,187	4.7%
笠岡地区消防組合	362	350	3.3%
西部地区養護老人ホーム組合	147	119	19.0%
笠岡市矢掛町中学校組合	32	28	12.5%
井笠地区農業共済事務組合	28	27	3.6%
合 計	28,423	25,632	9.8%

②温室効果ガス排出量(主要項目別)

項目	温室効果ガス排出量(t-CO ₂)		削減率(%)	
	平成26年度	平成27年度		
電気の使用	15,512	14,980	3.4%	
廃プラスチック類の焼却	9,956	7,775	21.9%	
燃料の使用 (公用車、船舶、その他)	A重油	1,004	957	4.7%
	灯油	772	713	7.6%
	LPG	111	113	-1.8%
	ガソリン	215	206	4.2%
	軽油	138	151	-9.4%
	合計	2,240	2,140	4.5%

■笠岡市及び一部事務組合の平成27年度温室効果ガス排出量は**基準年度である平成26年度と比較して約10%削減**した。

■主な削減要因としては、岡山県西部環境整備施設組合(里庄清掃工場)で焼却された**廃プラスチック類の量が減った**ことが挙げられる。

■省エネ・節電の取組みにより電気及び燃料の使用量を減らすことができた。